



2025年3月期 決算短信〔 I F R S 〕（連結）

2025年4月30日

上場会社名 シンプレクス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4373 URL <https://www.simplex.holdings/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）金子 英樹
問合せ先責任者 （役職名）取締役 （氏名）江野澤 慶亮 TEL 03-3539-7370
定時株主総会開催予定日 2025年6月14日 配当支払開始予定日 2025年6月2日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月16日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	47,394	16.4	10,804	22.1	10,729	22.7	7,781	25.6	7,781	25.6	8,194	32.7
2024年3月期	40,708	16.5	8,850	18.8	8,744	19.8	6,194	14.0	6,194	14.0	6,173	11.5

	基本的1株当たり 当期利益		希薄化後 1株当たり当期利益		親会社所有者帰属持分 当期利益率		資産合計 税引前利益率		売上収益 営業利益率	
	円	銭	円	銭	％	％	％	％	％	％
2025年3月期	133.82		130.24		16.2		13.6		22.8	
2024年3月期	107.54		103.47		13.9		11.7		21.7	

（参考）持分法による投資損益 2025年3月期 97百万円 2024年3月期 22百万円

（2）連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率		1株当たり親会社 所有者帰属持分	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	％	％	円	銭	
2025年3月期	79,022		48,810		48,810	61.8		857.07		
2024年3月期	79,248		47,089		47,089	59.4		809.33		

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	9,746		534		△10,570		13,438	
2024年3月期	8,329		△3,673		△3,772		13,731	

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	親会社所有者 帰属持分配当 率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	百万円	％	％
2024年3月期	—	0.00	—	42.00	42.00	2,444	39.1	5.4
2025年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00	2,847	37.4	6.0
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	65.00	65.00		43.1	

（注）2025年3月期の期末配当は2025年5月21日に開催予定の当社取締役会に付議する予定です。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	
第2四半期（累計）	26,250	20.0	5,655	44.4	5,569	43.6	3,843	48.1	3,843	48.1	円 銭
通期	54,500	15.0	12,700	17.5	12,536	16.8	8,650	11.2	8,650	11.2	67.30

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年3月期	58,707,975株	2024年3月期	58,182,950株
2025年3月期	1,758,447株	2024年3月期	147株
2025年3月期	58,144,696株	2024年3月期	57,593,635株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	7,373	2.3	2,720	△21.8	2,724	△21.7	2,581	△23.0
2024年3月期	7,207	26.4	3,480	36.2	3,480	28.9	3,351	29.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	44.39	43.21
2024年3月期	58.19	55.98

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	32,162	28,712	89.2	504.17
2024年3月期	34,662	32,616	94.1	560.57

(参考) 自己資本 2025年3月期 28,690百万円 2024年3月期 32,616百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）に記載している第2四半期（累計）及び通期の基本的1株当たり当期利益は、新株予約権の行使により、期中平均株式数が2025年3月期の期末発行済株式数（自己株式を除く）からそれぞれ151,630株、398,621株増加すると仮定して算定しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結財政状態計算書	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結持分変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の業績は、

売上収益	47,394百万円	(前期比 16.4%増)
営業利益	10,804百万円	(前期比 22.1%増)
税引前当期利益	10,729百万円	(前期比 22.7%増)
親会社の所有者に帰属する当期利益	7,781百万円	(前期比 25.6%増)

となりました。

当連結会計年度の業績において特記すべき事項は以下のとおりであります。

- ① 売上収益は、システムインテグレーション、運用サービスともに売上が堅調に推移したこと及び戦略/DXコンサルティングの新規案件獲得により、47,394百万円（前期40,708百万円、前期比16.4%増）と、過去最高を更新しました。

売上総利益は19,638百万円（前期17,450百万円、前期比12.5%増）と、前期を上回りましたが、売上総利益率は、41.4%（前期42.9%）と、前期を下回りました。

販売費及び一般管理費は、主にオフィスの新規開設及び拡充と中途採用の強化施策により、7,307百万円（前期6,354百万円、前期比15.0%増）と、前期より増加しました。研究開発費は1,475百万円（前期1,858百万円、前期比20.6%減）と、前期より減少しました。

また、識別可能資産償却費は117百万円（前期356百万円）となり、その他の収益に398百万円、その他の費用に333百万円を計上しています。

この結果、営業利益は10,804百万円（前期8,850百万円、前期比22.1%増）、営業利益率は22.8%（前期21.7%）となり、金融収益25百万円、金融費用197百万円、持分法による投資利益97百万円を計上して、税引前当期利益は10,729百万円（前期8,744百万円、前期比22.7%増）となりました。

法人所得税費用は2,948百万円（前期2,551百万円）となり、親会社の所有者に帰属する当期利益は7,781百万円（前期6,194百万円、前期比25.6%増）となりました。

- ② サービス形態別では、戦略/DXコンサルティングの売上収益は7,510百万円（前期4,206百万円）と前期を大きく上回り、売上総利益率は49.7%（前期48.8%）と、前期を上回りました。

システムインテグレーションの売上収益は26,320百万円（前期24,417百万円）と前期を上回りましたが、第2四半期時点における保険システムインテグレーション案件の中止決定に伴う会計処理などの影響により、売上総利益率は39.8%（前期43.8%）と、前期を下回りました。

運用サービスの売上収益は13,518百万円（前期12,078百万円）、売上総利益率は39.7%（前期39.0%）と、ともに前期を上回りました。

(参考情報)

売上収益のサービス形態別の概況

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)			当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)			
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	利益率 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	利益率 (%)	増減 (百万円)
戦略/DXコンサルティング	4,206	10.3	48.8	7,510	15.8	49.7	3,304
システムインテグレーション	24,417	60.0	43.8	26,320	55.5	39.8	1,903
運用サービス	12,078	29.7	39.0	13,518	28.5	39.7	1,440
その他	7	0.0	100.0	45	0.1	100.0	38
合計	40,708	100.0	42.9	47,394	100.0	41.4	6,686

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、79,022百万円（対前連結会計年度末比226百万円減少）となりました。これは主に、受注案件の規模拡大に伴い、営業債権及びその他の債権が2,928百万円増加した一方で、償却により使用权資産が1,906百万円減少した他、敷金の返還や投資有価証券の売却等によりその他の金融資産が900百万円減少したことによるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、30,212百万円（対前連結会計年度末比1,947百万円減少）となりました。これは主に、リファイナンスの実行等に伴う返済により借入金が2,106百万円減少したことによるものです。

(資本)

当連結会計年度末における資本合計は48,810百万円（対前連結会計年度末比1,721百万円増加）となり、親会社所有者帰属持分比率は61.8%（前連結会計年度末は59.4%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は13,438百万円（対前連結会計年度末比292百万円減少）となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、9,746百万円の資金取得（前期8,329百万円の資金取得）となりました。これは主に、税引前当期利益10,729百万円、償却費2,756百万円の計上と引当金の増加924百万円によるキャッシュ・フローの増加と、法人所得税の支払3,888百万円、営業債権及びその他の債権の増加2,928百万円によるキャッシュ・フローの減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、534百万円の資金取得（前期3,673百万円の資金使用）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入1,267百万円、敷金及び保証金の回収による収入251百万円によるキャッシュ・フローの増加と、オフィスの新規開設及び拡充等に伴う有形固定資産の取得による支出973百万円によるキャッシュ・フローの減少によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、10,570百万円の資金使用（前期3,772百万円の資金使用）となりました。これは主に、リファイナンスの実行に伴う長期借入れによる収入14,800百万円によるキャッシュ・フローの増加と、借入金の返済による支出16,950百万円、自己株式の取得による支出4,386百万円、配当金の支払額2,444百万円によるキャッシュ・フローの減少によるものです。

(4) 今後の見通し

当社グループの2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)は次の通りであります。

(単位:百万円)

	2025年3月期 (実績)	2026年3月期 (予想)	増減	増減率 (%)
売上収益	47,394	54,500	7,106	15.0
営業利益	10,804	12,700	1,896	17.5
親会社の所有者に帰属する 当期利益	7,781	8,650	869	11.2

当社グループは、2023年10月26日に長期成長戦略「Vision1000」及び2025年3月期を初年度とする3か年の「中期経営計画2027」を発表しております。

長期成長戦略「Vision1000」では、デジタルトランスフォーメーション(DX)の大きな潮流の中で、売上収益1,000億円に向けた成長イメージと当社グループの目指すべき姿を定め、2025年3月期から2027年3月期までの「中期経営計画2027」では、Deep Dive(領域深耕)とDomain Expansion(領域拡大)をテーマに、グループシナジーを最大化し、持続的な成長と高い収益性の実現を目指すこととしております。

「中期経営計画2027」の2年目となる2026年3月期は、前期に引き続き、底堅い旺盛なDX需要を取り込み、戦略/DXコンサルティングの更なる拡大・金融領域での堅実な成長・金融領域で培ったコア技術を活かした非金融ソリューションの拡大を同時に実現することにより、売上収益の拡大を見込んでおります。

また、採用・育成体制の強化、退職率の低減などの人的資本の充実施策を継続して推進するとともに、積極的な研究開発への投資を行うことにより、「中期経営計画2027」の目標達成に向けた成長基盤の着実な確立に取り組んでまいります。

以上により、2026年3月期の見通しは、中長期目線の成長投資、人的資本戦略強化への取り組みを継続しつつも、増収増益となる、売上収益54,500百万円(前期比15.0%増)、営業利益12,700百万円(前期比17.5%増)、親会社の所有者に帰属する当期利益8,650百万円(前期比11.2%増)を見込んでおります。

(注) 今後の見通しにつきましては、本資料の作成時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社グループの経営成績、財政状態その他の結果は、国内外の経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合等の様々な要因により、本資料から推測される内容と大きく異なることがあります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び配当

当社は、高いキャッシュフロー創出力を礎として、財務健全性を維持した上で、事業基盤の強化に繋がる成長投資を優先的に実行することが、持続的な利益成長と企業価値の向上に資すると考えております。

加えて、当社は、資本効率を意識した経営に取り組んでおり、重要な経営指標の1つとしてROE目標を掲げ、資本効率の向上に資する株主還元についても、キャピタルアロケーションにおける重要施策として認識しております。

こうした認識に基づき、当社は、業績動向やROE水準、成長投資の機会等を総合的に勘案した上で、配当を基本として株主還元の充実に努めております。

配当については、利益成長を通じた1株当たり配当金の安定的・持続的な増加を基本方針とし、連結配当性向40%を目安として配当を行う方針です。

上記の配当方針に基づき、2025年3月期の期末配当につきましては、1株当たり配当金を50円とすることに致しました。また、2026年3月期の1株当たり配当金は、年間65円の期末配当を予定しております。

なお、自己株式の取得についても、資本効率の向上に資する株主還元策として、前述の配当決定に係る検討事項に加え、株価を含めた市場環境を考慮した上で、引き続き機動的に実施していく方針です。

(注) 2025年3月期の期末配当は2025年5月21日に開催予定の当社取締役会に付議する予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性及び利便性の向上を図るため、国際会計基準であるIFRSを適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	13,731	13,438
営業債権及びその他の債権	10,093	13,021
棚卸資産	1	—
その他の流動資産	1,787	1,100
流動資産合計	25,611	27,559
非流動資産		
有形固定資産	1,521	1,674
使用権資産	5,732	3,826
のれん	36,476	36,476
無形資産	317	130
持分法で会計処理されている投資	1,859	1,956
その他の金融資産	5,359	4,459
繰延税金資産	1,510	2,152
その他の非流動資産	863	790
非流動資産合計	53,637	51,463
資産合計	79,248	79,022
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	2,837	2,826
借入金	16,906	1,480
リース負債	1,909	2,016
その他の金融負債	2	2
未払法人所得税等	2,243	2,507
引当金	2,966	3,890
その他の流動負債	1,082	1,954
流動負債合計	27,945	14,674
非流動負債		
借入金	—	13,320
リース負債	3,805	1,809
引当金	408	409
非流動負債合計	4,214	15,538
負債合計	32,159	30,212
資本		
資本金	1,189	1,350
資本剰余金	27,153	27,385
利益剰余金	18,350	23,679
自己株式	△0	△4,386
その他の資本の構成要素	399	782
親会社の所有者に帰属する持分合計	47,089	48,810
資本合計	47,089	48,810
負債及び資本合計	79,248	79,022

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上収益	40,708	47,394
売上原価	△23,257	△27,756
売上総利益	17,450	19,638
識別可能資産償却費	△356	△117
販売費及び一般管理費	△6,354	△7,307
研究開発費	△1,858	△1,475
その他の収益	60	398
その他の費用	△93	△333
営業利益	8,850	10,804
金融収益	34	25
金融費用	△162	△197
持分法による投資利益	22	97
税引前当期利益	8,744	10,729
法人所得税費用	△2,551	△2,948
当期利益	6,194	7,781
当期利益の帰属		
親会社の所有者	6,194	7,781
当期利益	6,194	7,781
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	107.54	133.82
希薄化後1株当たり当期利益(円)	103.47	130.24

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期利益	6,194	7,781
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融 資産	△32	416
純損益に振り替えられることのない項目合計	△32	416
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	12	△2
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	12	△2
税引後その他の包括利益	△20	413
当期包括利益	6,173	8,194
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	6,173	8,194
当期包括利益	6,173	8,194

(3) 連結持分変動計算書
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
					新株予約権
2023年4月1日残高	1,013	26,903	13,587	△0	313
当期利益	—	—	6,194	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—
当期包括利益合計	—	—	6,194	—	—
新株予約権の行使及び失効	176	250	—	—	△75
自己株式の取得	—	—	—	△0	—
配当金	—	—	△1,431	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	12
所有者との取引額合計	176	250	△1,431	△0	△62
2024年3月31日残高	1,189	27,153	18,350	△0	250

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素			合計
	在外営業活動体 の換算差額	その他の包括利益 を通じて公正価値で 測定する金融資産	合計	
2023年4月1日残高	25	143	481	41,984
当期利益	—	—	—	6,194
その他の包括利益	12	△32	△20	△20
当期包括利益合計	12	△32	△20	6,173
新株予約権の行使及び失効	—	—	△75	351
自己株式の取得	—	—	—	△0
配当金	—	—	—	△1,431
株式報酬取引	—	—	12	12
所有者との取引額合計	—	—	△62	△1,068
2024年3月31日残高	37	111	399	47,089

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
					新株予約権
2024年4月1日残高	1,189	27,153	18,350	△0	250
当期利益	—	—	7,781	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—
当期包括利益合計	—	—	7,781	—	—
新株予約権の発行	—	—	—	—	22
新株予約権の行使及び失効	161	232	—	—	△71
自己株式の取得	—	—	—	△4,386	—
配当金	—	—	△2,444	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	11
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	△8	—	—
所有者との取引額合計	161	232	△2,451	△4,386	△37
2025年3月31日残高	1,350	27,385	23,679	△4,386	213

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素			合計
	在外営業活動体 の換算差額	その他の包括利益 を通じて公正価値で 測定する金融資産	合計	
2024年4月1日残高	37	111	399	47,089
当期利益	—	—	—	7,781
その他の包括利益	△2	416	413	413
当期包括利益合計	△2	416	413	8,194
新株予約権の発行	—	—	22	22
新株予約権の行使及び失効	—	—	△71	323
自己株式の取得	—	—	—	△4,386
配当金	—	—	—	△2,444
株式報酬取引	—	—	11	11
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	8	8	—
所有者との取引額合計	—	8	△29	△6,473
2025年3月31日残高	35	535	782	48,810

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期利益	8,744	10,729
減価償却費及び償却費	605	708
識別可能資産償却費	356	117
使用権資産償却費	1,594	1,931
金融収益	△34	△25
金融費用	162	197
持分法による投資損益(△は益)	△22	△97
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△1,273	△2,928
棚卸資産の増減額(△は増加)	16	1
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	502	△12
引当金の増減額(△は減少)	551	924
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△542	687
その他の流動負債の増減額(△は減少)	126	871
その他	△802	141
小計	9,984	13,244
利息及び配当金の受取額	34	23
利息の支払額	△108	△148
法人所得税の支払額	△1,963	△3,888
法人所得税の還付額	383	514
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,329	9,746
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△907	△973
無形資産の取得による支出	△81	△9
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△1,739	—
投資有価証券の取得による支出	△350	—
投資有価証券の売却による収入	—	1,267
敷金及び保証金の差入による支出	△596	△2
敷金及び保証金の回収による収入	—	251
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,673	534
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	14,800
長期借入金の返済による支出	△1,140	△16,950
リース負債の支払による支出	△1,551	△1,936
新株予約権の行使による収入	351	323
新株予約権の発行による収入	—	22
自己株式の取得による支出	△0	△4,386
配当金の支払額	△1,431	△2,444
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,772	△10,570
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	884	△291
現金及び現金同等物の期首残高	12,832	13,731
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	△2
現金及び現金同等物の期末残高	13,731	13,438

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

- (1) 報告セグメントの概要
当社グループの事業内容は、顧客企業のビジネスの成功に貢献するシステムの提案、構築、運用保守に係るITソリューションの提供であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、報告セグメントは単一となっております。
- (2) サービス形態別の売上収益及び売上総利益に関する情報
サービス形態別には、戦略/DXコンサルティング、システムインテグレーション、運用サービスがあり、売上収益、売上総利益は以下のとおりであります。

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	サービス形態				その他	合計
	戦略/DXコンサルティング	システムインテグレーション	運用サービス	計		
売上収益	4,206	24,417	12,078	40,701	7	40,708
売上総利益	2,051	10,685	4,707	17,444	7	17,450

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	サービス形態				その他	合計
	戦略/DXコンサルティング	システムインテグレーション	運用サービス	計		
売上収益	7,510	26,320	13,518	47,348	45	47,394
売上総利益	3,733	10,486	5,374	19,593	45	19,638

※システムインテグレーションには、システム・エンジニアリング・サービス等が含まれております。
運用サービスには、運用・保守、共同利用型サービスの他、ライセンス等が含まれております。
その他は、主としてハードウェア・ミドルウェアなどの物品販売であります。

(1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益 (百万円)	6,194	7,781
当期利益調整額 (百万円)	—	—
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益 (百万円)	6,194	7,781
期中平均株式数 (株)	57,593,635	58,144,696
株式増加数		
新株予約権 (株)	2,268,227	1,596,115
希薄化後の期中平均株式数 (株)	59,861,862	59,740,811
基本的1株当たり当期利益 (円)	107.54	133.82
希薄化後1株当たり当期利益 (円)	103.47	130.24

(重要な後発事象)

該当事項はありません。